

標 題 : 福島第一原発の汚染水の海洋放出に反対するオンライン学習会のご紹介
発信番号 : 自治労情報2023第0060号
発信日付 : 2023年4月3日
宛先(団体) :
宛 先 : 各県本部委員長様
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 川本 淳

連日のご奮闘に敬意を表します。

さて、2021年4月13日、政府は唐突に福島第一原発の敷地内のタンクに貯蔵されているALPS処理水(汚染水)の海洋放出方針を決定しました。これは、地元漁業者との「関係者の理解なしにはいかなる処分もしない」というこれまでの約束を一方向的に反故にするものです。県内の自治体の7割が反対・慎重の意見書を出し、県民世論の多くは「反対」や「懸念」を示しています。

政府決定に対して、県内の市民や市民団体を中心に「これ以上海を汚すな！市民会議」を結成し、毎月13日に県内各地で抗議のスタンディングや様々な行動に取り組んできています。現在、政府と東電は、海洋放出に向け準備を進め、この春から夏にかけ実施を強行しようとしています。海に流される汚染水を「安全」とするテレビCMや新聞広告など大量に流し、教育現場に「放射線副読本」を配布し、新たな汚染水の「安全神話」が作り出されようとしています。そのことは原発事故の被害者や漁民の思いを逆なでするものです。原発事故から12年。いまだ事故の収束の目途は立たっておらず、汚染水の海洋放出は、復興に向けて積み重ねてきた人々の努力を水泡に帰すものです。

さようなら原発1000万人アクション実行委員会は、福島第一原発の汚染水の海洋放出に反対する取り組みの一環として、「みんなの声で、ストップ！汚染水海洋放出」をテーマに、4月7日に放射能汚染水の問題点を学ぶ学習会を開催いたしますので、下記のとおりご紹介いたします。

記

1. 学習会 さようなら原発第15回オンライン学習会(添付チラシ参照)
～みんなの声で、ストップ！汚染水海洋放出2～

2. 日 時 4月7日(金)18:00～19:30

3. 内 容 ①汚染水の海洋放出ができないこれだけの理由
～福島第一原発の廃炉は本当にできるのか～
お話 澤井正子さん(元原子力資料情報室)
②みんなで止めよう！汚染水海洋放出
～世界各国のスタンディングやハガキ作戦を紹介～

4. 視聴方法 次のアドレスにアクセスしてご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=RVtxmezFgeM>

5. 問合せ先 自治労本部政治政策局 小林、國廣 まで
電話 03-3263-0274
メール rentai-katsudo@jichiro.gr.jp

添付ファイル :

20230407さようなら原発第15回オンライン学習会(これ海2)(2).pdf